アンケート集計結果からの自己分析

・アンケート対象者の年齢は10代から20代前半にかけての学生が中心となっている。残りは専修大学の教授の方々に協力して頂いた。

・性別は男性の方がやや偏る結果となった。

・国籍はアメリカ・オーストラリアと続いてターゲットとして取り上げている中国・韓国の方からのアンケート回収に成功した。

・訪問してみたい観光地については東京・京都など観光地として有名な場所が上位に挙げられている。また、歴史的に重要視されている場所も外国人にとっては興味深いのではないかと推察する。

・日本で最も興味があるものとして挙げられているものはやはり日本の歴史と関連した建造物や景色を堪能することである。写真や映像でしか見たことのないものを間近で見て体験出来る喜びや感動は計り知れないものがあると感じる。次に、現代的な日本の文化・食べ物にも魅力を感じていることが窺える。

・観光地を選択する際にはやはり観光するうえでのコースや交通利便・費用がどのようなものでどのくらいかかるのかが軸となっている。誰でも必要最低限の費用や移動で出来るだけ多く日本(観光地)を堪能できることに越したことはない。

・観光地を決定するのに参考にするものは、やはりインターネットが1位となった。知りたい情報を手早く簡単に知ることが出来るというのが需要を高めている要素なのだろう。次に多かったのが、友人からのお勧めやガイドブック並びに口コミである。人、特に自分と親しい友人などが良いなと感じるものには興味を湧くものである。こちらも来客数の増減に反映するのではないだろうか。

・お土産については日本を代表するようなものが多く見られる。歴史的なものから現代的なものまで幅は広い。

・日本の観光地についてインターネットで検索をかける際に入力されている言葉は日本について既に知られている地域や文化財の名称が大半を占める。このことから川崎自体についての認知度を向上させる必要がある。

・HPに求められている情報としては観光地までの交通情報である。Discover　Kawasakiでは交通情報がTOPページに掲載されていないため、わかりにくい可能性が高い。交通情報をTOPに載せるか別のタグでくくるなどの改善が必要である。

・HPを閲覧してそこから訪問してみたいと感じるのは実際の観光地がどのような雰囲気なのかを捉えられ、興味を抱いたときである。よって観光地の状況が把握できるように写真や動画の情報をより増やす必要がある。また、イベント情報や口コミなど、川崎に在住する人々の声が載せられればなお良い。リンクで掲示板などを作成してみるのも一つの案になるのではないだろうかと考察する。

・約６割の人々がHPの情報が役立つと回答している。川崎への来客がHP改善によって６割増加すると仮定するならば、かなりの集客が期待出来るはずである。

・川崎市を知っているかについては専修大学に関係する学生並びに教員がアンケートの中心となっているため、より大きな規模での数値を想定すると知っている人数は限定される恐れがある。

・川崎が羽田空港からどのくらいの距離に位置しているのかを想像出来る人はなかなかいない。わからないと回答した人が多数いた。交通利便が観光地を決定するのに重要と考えられているのに、距離や所要時間が不明な場所へ訪問しようとする人はまずいないだろう。羽田空港にパンフレット等を設置する際には川崎の名称を売り込むのと同時に羽田空港からの所要時間を大きく表示するのも観光客の目を引くのではないだろうかと考える。

・川崎を訪問してみたいかについては意見が半分に割れる結果となった。NOの回答の理由から川崎のイメージ、川崎と言えば○○というキャッチフレーズのようなものを設定することが必要となる。そこで私たちは川崎大師を川崎の代表的な観光地として取り上げることを提案する。専修大学の留学生と共に川崎大師を訪問する機会を作った。そこで彼らは川崎大師の建造物や売られている土産物(達磨や食べ物)に関心を示していた。このように実際に楽しんで貰える場所があるということをもっと大々的にアピールする必要がある。このことを参考にして川崎大師の四季に渡る年間イベントカレンダーをHPに掲載してみてはと提案する。川崎大師では７月に風鈴市が行われている。このように川崎大師に関連するイベントに的を絞って観光コースなどを作成すれば、川崎の知名度が増加する可能性が高い。

・残念ながら今回アンケートを行った中で、Discover Kawasakiを知っている方はいなかった。今後の課題として、川崎の認知度を向上させること(外国人だけでなく日本人にも)

や中国・韓国などの東アジアをターゲットとするには、HPの他国語化をもっと推進させることが必要となる。

◎必要経費

・翻訳料

・リンク集の掲載料

・掲示板の管理・更新料

・写真や動画の撮影並びに掲載料

・口コミ情報の収集

・HP維持費